

法人理念	✪キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✪保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✪職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎日    9時30分～13時30分	送迎	無	給食	有
支援方針	テーマ「衣服」を通して言葉の発達を促す。 様々な衣服を着ることで、ボタン、紐を通す、スナップなど開閉も行い手先の巧緻性を高める。また友だち、人形をきれいに着飾ることで、言葉でのやり取りを深めていく。毎日の着替えを通して、着脱、畳む、片付ける習慣を丁寧に行う。						

項目	支援内容						
本人支援	健康・生活	上着を一人で着る。服のボタンとファスナーをとめる。 ・ボタン、ファスナーなど開閉をあそびながら行う。 ・衣服を畳んで袋に入れる。カバンに片付ける。 昨日、今日、明日の予定をスケジュールで確認する ・カレンダーに青（昨日）赤（今日）黄（明日）の枠組みに写真・絵カードを貼り、活動を振り返る、予定を確認できるようにする。 スプーンの操作、コップで飲むことに慣れていく ・作業療法士の手立ての元、スプーンの操作やコップで飲むことに少しずつ慣れていく。					
	運動・感覚	様々な服を着ることで目に見えない体の部位も意識する。（背中    足裏    おしりなど） ・洋服の着脱、くつ下をはく、ズボン、スカートを履く時にお尻の部分も引っ張りあげる。着せ替え人形を使いながら人形に服を着せる、脱がせることでボディイメージを促す。 目的に合わせて体を動かす ・衣服を畳んで袋に入れる・帽子を被る・靴下をはく・チョッキを着る ・ボールを両手で投げる。両手で受け止める・待て待てあそび・トンネルくぐり・折り紙（一回折り）など ・三輪車やスクーターで遊ぶ（こぐ、押す、引く、曲がる、進む）      ・探索あそび 手先を使って遊ぶ ・シールを貼る・テープをはがし・スタンプを押す・紙をちぎる・のりを指先につけて貼る・ねんどあそび 集団あそびを楽しむ（音楽療法、体操、ゴムくくり）					
	認知・行動	様々な服に着替え、着飾ることを楽しむ。 ・ボタン、ファスナ、ゴム、ひも通し、留め具などの使い方がわかる。また帽子、手袋、靴下など、ごっこあそびを通して手伝ってもらいながら着る機会を設けていく。 ・レゴブロック・積み木・輪ゴムかけ、ベグ差しなどを通して見本と同じように作る。または自分で組み立ててあそぶ。					
	言語 コミュニ ケーション	ごっこあそびを通して応答的な言葉のやり取を行う ・チョッキ、ズボン、帽子、ドレスなどの衣服を準備し名称を言葉で言えるように知らせていく。またくし、鏡、ヘアゴムなどおしやれを楽しむコーナーも設け担任、友だちとの応答的な会話を楽しむ。					
	人間関係 社会性	ごっこあそびを楽しむ ・衣服を着ることで、役になりきってあそぶ。また変身を楽しむ。「てつだって」「ちょうだい」など困ったときに担任に伝える。 ・保育園児、保育園職員とも交流を持ち沢山の人と触れ合う。					
	歌・絵本など	絵本      ・わたしのワンピース・どうすればいいのかな？・さあおかけ・いろいろなあに 歌      ・北風小僧の寒太郎・鬼のパンツ・豆まき・うれしいひなまつり・あかはやねのいえ わらべうた      ・ひとつひばち・てんやのおもち・おちょず					
地域支援・地域連携		保育園の行事参加					
移行支援							
家族支援		写真公開    2月上旬公開 児童発達支援事業所における自己評価    配布                  モニタリング    個別支援計画					
職員の質の向上		・小児高次脳機能障がいについて      ・虐待、身体拘束の適正化のための研修      ・性暴力虐待研修 ・あそまな    ホンモノ体験、問い「プロジェクト活動」					
主な行事等		避難訓練（地震）					